



給食だより



社会福祉法人 虹福祉会
瀬戸こども園
2025年3月19日
土橋・松井・岡本

～ぞう組の様子～

12月～3月の目標・・・

- ・マナー(箸や食器の持ち方、姿勢)を意識し、習慣づける
- ・クッキングを通し旬の食材やその性質知る

瀬戸こども園で過ごし、これまでの給食やおやつ、クッキングが子どもたちにとって良い思い出となっていると嬉しいです。

成長に伴い、離乳食から移行食や普通食へと変化し、色々な食材や料理を口にしてきた子ども達。その中で、苦手な食材にも出会った事と思います。しかし、苦手な物は減らしてほしい事もしっかりと言葉で伝えられるようになり、減らさない場合には先に食べる等、子ども達なりに工夫出来るようになってきているのですよ。(それ以上に、好きな物がたくさん増えていると嬉しいです！)

クッキングでは、食べ物の感触や香りを感じたり、調理道具を使ったり、栽培にも挑戦する等“本物”を経験できるように心がけてきました。調理に興味を持ってくれたことで、給食職員との関りもより一層深められたと思います。最後の給食だよりは、1年間のクッキングを振り返りながら子どもたちの姿をお届けしますね♪

【身支度】

友だちと協力しながら、自分たちで行えるようになりましたよ！



【皮むき】

ぞう組では、工程のあるクッキングをするために、野菜の皮むきも自分たちで行いました。
(玉ねぎの皮をむく / ピーラーを使って人参の皮をむく等)



【包丁】

最初は保育教諭と一緒に使い方を確認しながら行い、
慣れてくると1人でも扱えるようになりました♪



【炒める】

加熱されていく様子を見る事で、色や香りの変化に気付いていきます。
炒める作業も経験し、“こぼさないように” 気を付けて “美味しくなるように” 頑張っていました。



【生地に触れる】

白玉団子・パン・スイートポテトを作った際には、“生地に触れる”事も経験しました。
混ぜたりこねたりすることで、だんだんと感触や見た目が変わっていく様子に子ども達も興味津々！
とても盛り上がりましたよ。



【食べる】

自分たちで作ったごはん・おやつはやっぱり格別！
調理の大変さも知り、また改めて食べる楽しさも知ることが出来たことと思います。





春からは小学校での給食！新しい食との出会いも楽しみですね♪
最後になりましたが、給食やおやつを通して“食べられるものが増えていく”という
子ども達の姿に触れられた事は、作り手としてなんとも喜ばしい事でした。
ありがとうございました(*^ ^*)